

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分
 【発行日】平成30年5月31日(2018.5.31)

【公開番号】特開2016-217449(P2016-217449A)
 【公開日】平成28年12月22日(2016.12.22)
 【年通号数】公開・登録公報2016-069
 【出願番号】特願2015-102488(P2015-102488)
 【国際特許分類】

F 1 6 H 45/02 (2006.01)

F 1 6 H 61/14 (2006.01)

F 1 6 F 15/134 (2006.01)

F 1 6 D 13/64 (2006.01)

【F I】

F 1 6 H 45/02 X

F 1 6 H 61/14 6 0 2 H

F 1 6 H 61/14 6 0 2 W

F 1 6 F 15/134 A

F 1 6 D 13/64 A

【手続補正書】
 【提出日】平成30年4月6日(2018.4.6)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 5 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 5 1】

なお、支持用ボス 4 0 のタービン 4 側の端面とタービンハブ 1 6 との間には、スラストワッシャ 4 6 が配置されている。スラストワッシャ 4 6 の表面には、径方向に貫通する溝が形成されている。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 7 0
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 7 0】

円板部 6 1 a の内周端面は、タービン 4 側に折り曲げられて、位置決め部 6 1 d となっている。この位置決め部 6 1 d が、タービンハブ 1 6 の外周端部に形成されたダンパ支持部 1 6 cによって、支持され、径方向及び軸方向に位置決めされている。円板部 6 1 a の外周部には、軸方向に貫通する孔 6 1 e が形成されている。この孔 6 1 e を、係合部材 6 0 の第 2 係合部 6 0 c が貫通し、タービン 4 側に延びている。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 8 5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 8 5】

2 フロントカバー

2 b 摩擦面

- 4 タービン
- 2 8 クラッチディスク
- 2 9 プレッシュプレート
- 3 0 ピストン
- 3 4 ダンパ機構
- 4 0 支持用ボス
- 4 0 b ピストン支持部
- 4 0 c 第 2 固定部 (連結部)
- 4 1 カバープレート (油室プレート)
- 5 0 バイメタル製のリターンスプリング (温度感知部材)
- 5 1 カム機構 (隙間調節機構)
- C 1 ロックアップ用油室
- C 2 キャンセル用油室
- P 1 第 1 油路
- P 2 第 2 油路
- P 3 第 3 油路